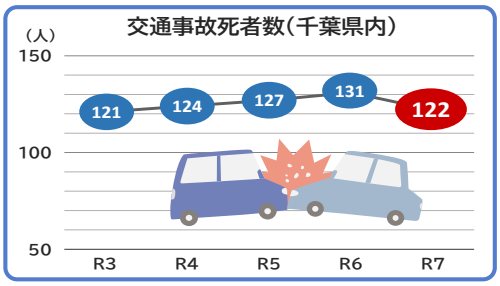
NARASHINO

移動交番だより
2026年（令和8年）3月号

発行　習志野警察署
地域課 移動交番係
047－474－0110

令和7年中の交通死亡事故について

令和7年中の千葉県内における交通人身事故件数は増加（12，618件、前年比＋31件）しましたが、死者数は122人（前年比－9人）と減少しました。
千葉県警察では飲酒運転などの悪質な運転者の取締りや、交通事故防止の取組を推進しています。悲惨な交通事故をなくすため、日頃から安全運転や、安全な道路横断などを心掛けましょう。



▶▶▶ 令和７年中の死亡事故の特徴

横断歩道横断中の死亡事故が増加

交通事故で亡くなった方のうち最も多かったのは「歩行者」（48人）で、全体の約4割を占めています。
歩行者が関係する事故は前年に比べて増加し、そのうち横断歩道横断中に亡くなった方が増加しています。

「夕暮れ時」に死亡事故多発

16時台から19時台に死亡事故が多発しました。この時間帯は職場や学校からの帰宅時間のため交通量が増えることに加え、日没により周囲が徐々に暗く、見えにくくなるため、
・車が横断歩行者や自転車を見落とす。
・歩行者が「車はまだ遠い」と錯覚して横断を開始する
等の原因による事故が発生しやすくなっています。

車両同士の死亡事故では「出会い頭」が最多

車両同士の死亡事故で最も多かったのは「出会い頭」でした。
原因の多くは「安全確認の不足」で「止まれ」の標識で一時停止をせず進行する、左右を十分に確認せずに交差点に進入するなどして、交差する道路を進行中の車両と衝突する事故が発生しています。

自転車にはツーロック!

**盗まれた自転車の
6割以上は無施錠です！**

〇自宅の敷地内でもツーロック
カバーを掛ける、車庫や玄関に入れるなど、保管対策をしましょう
〇マンションなどの室内駐輪場でもロック
駐車場のラックなど、地面に固定されているものと自転車を錠でロックしましょう。

お知らせ

令和8年度の千葉県警察官を募集します。
詳細は県警ホームページをご覧ください。

習志野市内
交通事故&電話de詐欺

**令和8年1月中
交通事故（確定値）**

◎人身事故件数	23件
◎物件事故件数	297件

電話de詐欺被害（暫定値）

件数	2件
被害額	約3550万円

（2/12現在）